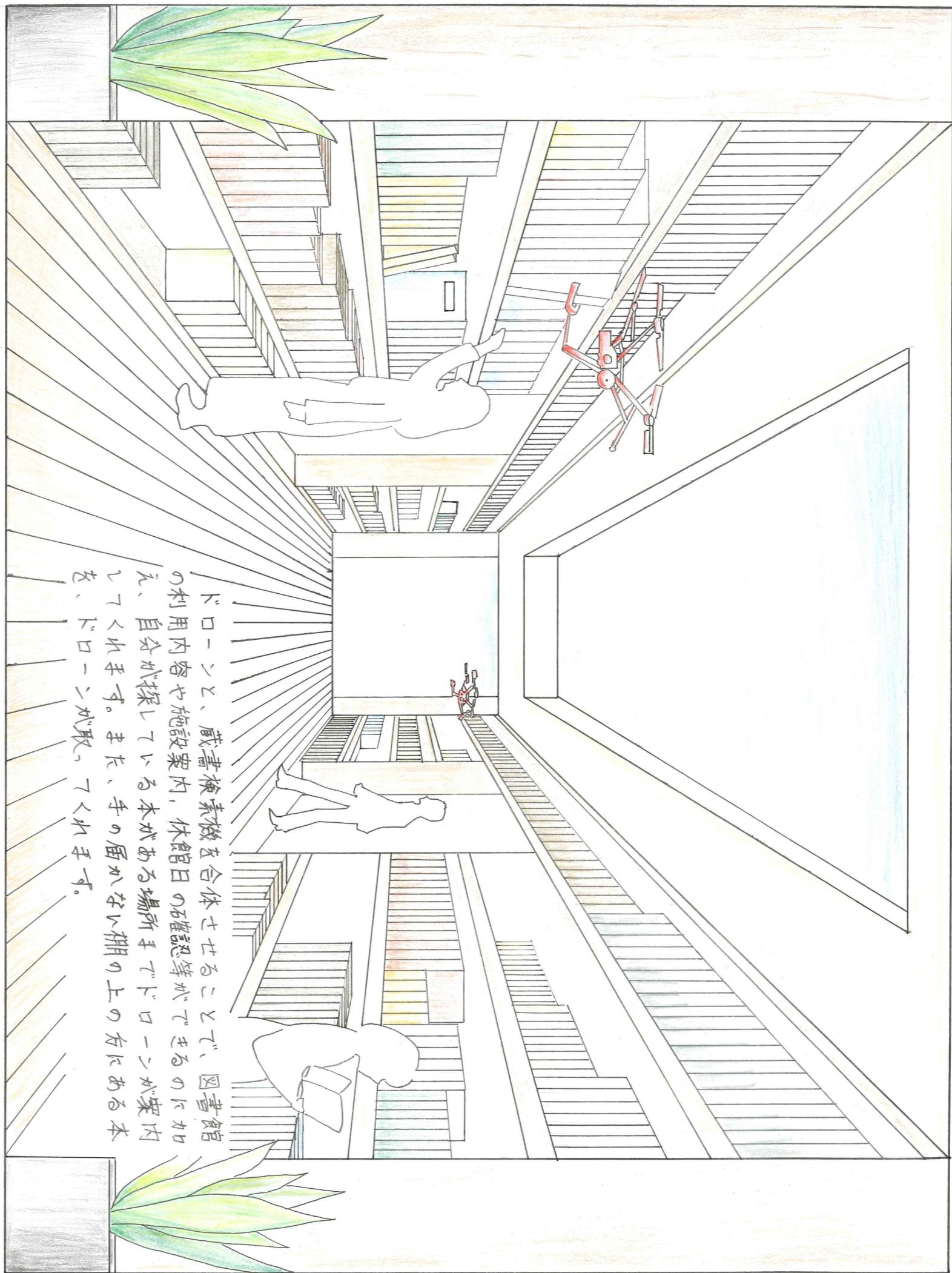


DRONE Library



ドローンと、蔵書検索機を合体させることで、図書館の利用内容や施設案内、休館日などの確認等ができるのに加え、自分が探している本がある場所までドローンが案内してくれます。また、手の届かない棚の上の方にある本を、ドローンが取ってくれます。

蔵書をバーコードで1点ずつ読み取る方法で蔵書を点検していると負荷が高い業務となる。しかし、ドローンに棚の範囲の蔵書データを取り入れ、マッピング分析することで棚単位でまとめて蔵書を点検することができる。

本にGPSを取り付けることによって、本を図書館にわざわざ返しに行かなくてもドローンが家まで取りに来てくれる。そのため、本の返し忘れや、図書館での盗難を防ぐことができる。

